

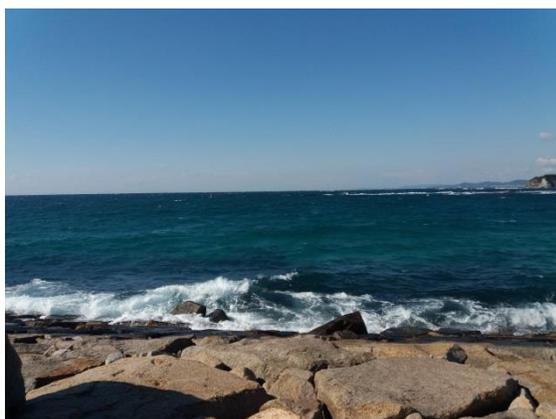
## 和歌山での思い出

ジュヌソヴァ ディアナ

日本語・日本文化研修留学生 カザフスタン

中学校の頃から日本のアニメに興味を持っており、日本語コースに通い始めた私は次第に日本語が好きになった。その頃にはちょうど大学のどの専門にするか迷い、悩んでいたが、ついに日本語に決めた。日本語を専門として選んだが、日本語はどんなに難しい言語かを意識せず、気軽に大学に通い始めた。勉強があまり難しくないと思いながら生活を送っていたが、日本に留学することになってからは、不安になった。これまでも家から離れて大学で勉強していたが、国から離れるとなるとどうなるか……。周りの世界が完全に変わるのでどう反応すればよいのかが分からないままだった。

現在、和歌山に来てからもう9ヵ月くらい経つ。2017年9月27日から1年間、和歌山大学で日本語・日本文化研修生として留学している。その和歌山での初めての日を昨日のように思い出せる。カザフスタンのアルマティ市からソウルでの乗り継ぎで関西空港に飛行機の遅れで遅く着き、大学の近くの「エス・ティー・ワールド」というマンションにも遅く着いた。「あ、ここ、一年間二人の日本人と一緒に住むんだ」と思いながら、めちゃくちゃ緊張していた私はルームメイトに話しかけられたとき日本語もなかなか出てこなかったのだが、彼女らが私を受け入れ、もてなしてくれたことが非常にうれしかった。大学での最初の日日は、ものすごく怖くて心配していたが、先生方も、先輩達も地域の方々も優しく、新入生と何人かの友達もできたことで落ち着いた。実は、私は、中学校の頃からこのような生活が夢だった。勉強は以前より面白いし、食べ物美味しいし、興味深いところがいっぱい自由で何でもやりたいことがやれるというような生活のことだ。毎日毎日日本語しかしゃべらず、様々な体験をし

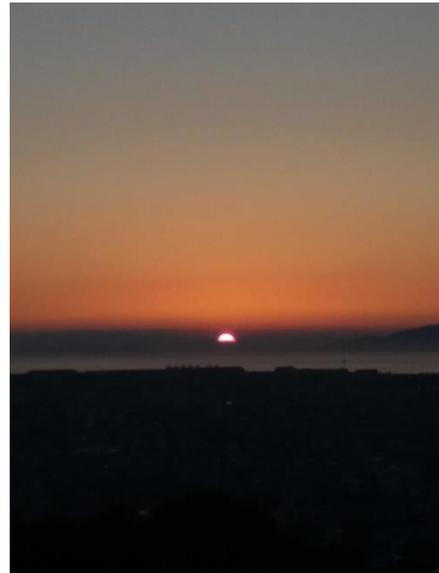


ていき、周りの世界のことを学んでいった。

カザフスタンの代表的な景色というと、どこを見ても草原が広がっている景色を思い浮かべると思う。和歌山なら、カザフスタンではめったに目に入らない、緑に覆われた山ときれいな海の景色が一番だろう。この9ヵ月の間、いつも私たち留学生のことを助けてくれるWINコンコードの方々や大学の先生方のおかげで和歌山の色々なところについて知ることができた。南の美しい白浜や、興味深い

熊野古道や、加太のひな祭りも見に行った。このような異なる和歌山の景色が見られて、新しい人々に出会えたことは、私にとって大切な思い出になったと感謝している。

正直なところ、私は風と海が好きだ。カザフスタンの風は強くていい感じではあるが、海はカスピ海しかない。それも海ではなく、湖だ。和歌山なら風も強くてよく懐かしい気持ちが出てくるし、美しい海もある。私の地元の都市を出ると、目の前に草原が広がっている。そこに立つと、風が滞りなく自由に吹いているのが感じられ、落ち着く。海もそう。見渡すかぎりきれいな海原が見られ、なんだかその景色の一部になったようで、私を安心させてくれるように思う。私たちの何気ない日常なり、忙しい日常なり、そういう気持ちが必要だと強く思う。現実から離れて、一瞬でもそういう気持ちになれると、心が安らぐ。なぜ風や海のはなしになってしまったのだろうか。最近私はすごくホームシックで、色々な勉強での締め切りがあって、目が回るくらいストレスが溜まってくることがあるようだ。今までそういうときがあったら、町の広いところに出てうろろろすることでだんだん落ち着いていた。が、日本では、和歌山でさえ周りが狭くてなかなかこういう広さが感じられないが、海岸に行って、海の太平洋を見れば、心がますます落ち着いていくのを感じる。しかし、そういうところはマンションからずいぶん離れているので歩けないし、毎日そこに行くのにくつかの乗り換えをしなければならぬので大変だ。それに、世界遺産として認められている有名な高野山にも直接和歌山市から行けないようだ。



また、和歌山に来ている留学生や観光客の外国人にとって交通が一番大事だと思う。和歌山に来たので、和歌山に住んでいるので、もっと和歌山のことが知りたいという気持ちで和歌山を旅したいが、行きたいところに行けない。県内でも市内でもそうだと思う。和歌山の人なら車などを持っているのでどこでも行けるが、学生は違うのではないだろうか。日本に和歌山という素晴らしいところがあるということをみんなに伝えてほしい。もっと和歌山の魅力を感じてほしい。ここは和歌山も頑張らないといけないのではないだろうかと思う。

最後に一言、言いたい。私は今までこれほど長い期間、家から離れたことがなかったので、日本に来る前に泣きそうになるくらい怖かったが、和歌山で留学生活を送りながら、大学の先生方、WIN コンコードの方々、周りの友達をサポートしてくれたのですごく幸せだ。まだ帰国するまでに4ヵ月くらいあるが、この日本での留学生活を通して少し成長できたと思う。このかけがえのない日々と思い出を大切にしながら、これからの人生にその経験を生かしたいと思っている。本当に和歌山のみなさんにありがたい気持ちでいっぱいだ。